

**地域資源を活用して販売
できるネットワークシステム
をつくる委託料**

Q 470万円というのはかなり大きな金額。どんな事業をどこへ委託するのか。
事業の期間は。

A NPO 砂浜美術館に地域産物をネット販売できるシステムを作ることや、出前授業の教材作り、謝金、講師等の旅費、チラシの制作、備品としてパソコンの購入。
システム製作の費用として委託する。期間は2年間。

情報化推進費

Q 情報センター事業13万6千円の事業は。

A 情報通信基盤整備事業の管理費。

民生費

Q パークゴルフ関係で旅費8万3千円の計上がある。25年の事業のためとの事だが規模と予算は。

A 25年に全国健康福祉祭（ネリンピック）があり、受け入れ準備のために職員2人を熊本県に派遣する費用を計上した。

計画のパークゴルフは黒潮町と中土佐町で受け入れすること協議をしている。人数的なものには示されておらず、ホール数から言えば200人程度になるかと思う。

農地・水資源交付金

Q 交付金補助事業の8地区はどこか。

A 取り組み地区を公募して上分、伊田、不破原、小川、下田の口、鞭、早咲、蜷川の8地区を予定している。

商工振興費

Q 大方高校、PR活動補助金で35万7千円はどのようなことをするのか。観光大使に委嘱し意味を持たせてはどうか。

A 先生1名と大方高校生6名に町のPR活動として高知龍

馬ふるさと博、東京銀座まるごと高知へ出向して、黒潮町とカツオのたたきバーガーのPRをしてもらうもの。

産業推進費

Q 報償費14万3千円は新しい会社を設立するということが、指定管理者を6月議会で決めた。なぜ新たな会社組織を検討するのか。

検討委員会は何名で構成し、メンバーには議員も入るのか。

A 指定管理を行ってからすぐ、第三セクターをとにかくとだが、特産品開発推進協議会が事業実施主体として3年間指定管理者になっている。その特産協を発展的に3年間で法人化したい。メンバーは検討中。人数5名、5回の会を実施したい。

需用費

Q 221万3千円の修繕費はどこか。

A 10件。田野浦の公衆トイレ、コインシャワーの修繕、田野

浦公衆トイレ放流ポンプ取り替え修繕、出口公衆トイレ、シャワー2台の修理。ピオスおおがた自動ドアとトイレ入り口壁修繕、ガラス工房の雨漏り修繕、ファクトリーコスモのエレベーター修繕、縫製工場トイレ修繕、旧拳ノ川保育所自転車置き場の設置、旧拳ノ川保育所駐車場のポールの設置。

都市計画費

Q 公有財産購入費、1300万円は町道の早咲、田の口線の用地買収だが、何のための購入か。

A 一般国道56号の改良道路のアクセス道を作る計画。国交省が56号改良工事の工事用道路をこの付近で計画しており、

町が用地を構え国交省の工事用道路として整備することになる。

入野松原伐倒駆除委託

Q 140万円は、伐倒だけか。以前は立派な松の木がいっぱいあり素晴らしい松原だった記憶があるが、今はみすぼらしい状態になっている。2回除できないと専門家は言っている。管理が行き届いていないのではないか。

A 伐倒駆除をした後、焼却する。管理は、森林組合にパトロールを依頼し、協議し枝打ち等をしている。伐倒、薬剤散布は、年1回行っているが、効果がないということは初耳である。関係者と話し検討したい。



武政まちづくり課長



浜田海洋森林課長